

条例第18条の2第2項に規定する自主規制団体からの聴き取り結果

(令和5年4月5日実施)

	図 書 名 等	聴 き 取 り 内 容
1	<p>BAMBOO COMICS [Qpa collection] 淫魔くんデリバリー</p> <p>令和5年3月30日発行</p>	<p>男同士の恋愛を描いている、いわゆるBL。ストーリー自体に人格否定の要素はないが、卑わいを感じる性行為のシーンがやや多く感じる。性器の修整が甘く、輪郭などが分かってしまう描写は、成人区分とすべき表現と考える。指定該当。</p> <p>全体を通して、性器の修整がうすい。人格否定の描写はないが、性交シーンの分量に鑑みて、指定該当。</p> <p>性器の修整は一応されているものの、消しが甘く、形状が認識できるものが多い。また、大腿部を開き、ローアングルで描くなど局部を強調した絵も少なくなく、卑わい感がある。指定該当。</p> <p>BLアンソロジーコミック。画力もあり、ストーリー構成も見えやすく完成度の高さを感じる。相思相愛の展開なので、強制感も無く、嫌悪感も感じない。ただ、男性器の消し方が少し乱暴で、その登場回数が青年レベルを超えている。指定該当やむなし。</p> <p>性描写において、性器の修整はされているが、甘いところもある。指定該当。</p> <p>冒頭の出張ホストの対価として性交することは、金銭で身体を買えると誤解を与えるのではと考える。セックスシーンが多いとは感じず、暴力的な人格否定などもなく性器の修整にも配慮がある。一方、画が上手く卑わい感があるように考える。保留。</p> <p>性器の描写に関しては一定の配慮がなされているが、消し方や消す前の元絵の見え方には評価が分かれる。擬音、体液描写については、性描写以外の場面でも多用されており、この作家の特色でもあるため、一概に多いとは言えない。内容的にはラブコメであり、性描写も多いとは言えない。総合的に判断して保留。</p> <p>コミカルなラブコメディBL。人格否定の描写はないが、卑わい感について、一部の性器において、アップで描かれている箇所があり、なおかつ消しの修整が甘い点が気になる。直ちに青少年の健全な成長を阻害するとまでは言えない。迷うが、指定非該当。</p> <p>コミカルで卑わいな感じはなく、また、人格を否定する性的行為も連想できない。指定非該当。</p> <p>全体的に暴力的なシーンや人格否定につながるような描写もなく、どちらかというと、お互いの趣味から意気投合して、恋愛感情がよくわかる作品。性器描写も比較的になく、そこまで卑わい感を感じ取れなかった。指定非該当。</p> <p>性器描写の修整は配慮されており、卑わい感もあまり感じない。人格を否定する性的行為を容易に連想させる描写もない。指定非該当。</p> <p>同性同士の性行為が描かれている。人格否定や、薬物、拘束などは描かれていない。コスプレが中心の物語。性器の修整に関してはいろいろ意見はあると思うが、きちんと修整されているように思う。指定非該当。</p> <p>表題作についてはそれなりに性交シーンはあるものの、性器描写はリアルな感じはせず、卑わいには感じない。擬音が多いのは気になるが、コミカルな要素もあるので許容レベル。他3編については表題作より性描写が増えている感じはあるがショートストーリーのため、全編大部分とは感じない。指定非該当。</p>